



# 第5章

## メンバーズトーク

### 第4回

2021年12月20日21時



第5章目次

PART1 3次元的なこと、5次元なこと

PART2 感情のクリアリングと愛

PART3 3次元意識の地球の未来

PART4 人々が持つ役割とパラレルワールド

PART5 霊的な感受性と老化について

PART6 宇宙船とファースト・コンタクトについて

## PART1 3次元的なこと、5次元なこと

○サファイアさん

はじめに皆さまはいよいよ自分自身が作り上げている世界が具現化されその世界で生きられるようになってきております。

今までの3次元意識の世界では、皆さまはあらゆる方たちの世界を取り入れ、共有し、自分以外の方たちが作った世界も体験することが可能でした。

そのような様々な方の世界を体験する世界から徐々に離れていき、今は御自分が作り上げている世界に集中する舞台へと入りました。

皆さまは自分の思考が作り上げた世界の中で、これから生きることになるのです。

自分が主人公であり自分自身がすべてを作り上げている世界では、ほかの方が主人公になることはできません。

皆さまは自分自身が作り上げた世界の主人公ですので、自分自身が思うとおりの世界を体験することができるのです。

その世界では今までは不可能だったことも可能になるのです。

自分の世界の中で現実となって欲しくない事柄は思考の中からどんどん取り去っていき、かなって欲しいことだけを残すようにされたらよいかと思います。

もちろん、かなって欲しくないことをあえて考えて具現化させることもユニークかと思いますが、どのような世界を作り上げるかということさえも、皆さまの手にこれからは委ねられるのです。

それでは今日は皆さまと色々な話をしながら話をさらに繰り広げていく日ですので皆さまから自由の意見を受けたいと思います。

○TAKESHI

冬至の日のエネルギーの切り替え点について教えてください。

○サファイアさん

はい、あらゆるパラレル世界が存在しているのでこれが正解ということはないのですが、大まかにお伝えできることをお伝えしたいと思います。

大まかにいうと、やはり今回皆さまが見ていた満月の日をピークとして、皆さまが冬至と呼んでいる節目の日によいよ3次元の世界を完了させ、5次元の世界へと向かう一歩を踏み出されるようです。

その3次元の世界を完了させるという意味なのですが、3次元で行われなければいけないこと、経験しなければならないこと、また3次元世界を楽しむということも、5次元の世界に向かわれる方たちはもう全てやり尽くし完了した、ということなのです。

皆さまの中でもう3次元の世界でやり残しがなく、もうすでにやりきったと思われることで3次元の世界が皆さまの中で終了したといってもよいでしょう。

そしてよいよ3次元意識の世界から出て5次元意識の世界へと向かう道をさらにスピードを上げて向かわれるようになるのです。

もちろん個人差はあるのですが、大まかにいうとこのようになるでしょう。

OTAKESHI

この3次元の世界を完了するということですが、この冬至が終わったら3次元の世界がパタッと終わるというわけではないかと思うのですが、現実世界においてはどのような変化が起こりますか。

○サファイアさん

はい、3次元の世界を完了させるという意味は、3次元世界の中に入り、3次元を楽しむということが終了すると言う意味です。

皆さまは3次元の世界から離れられ、まるで窓から3次元の世界をのぞいているかのように、あるいは3次元という室内を覗いているかのように、3次元を覗くことはできるのですが、中に入ることはもう不可能になってくるでしょう。

もちろん皆さま自身も「中にはいることをもう選択しない」と思われているので、嫌々ながら離れるのではなく「もう充分楽しんだ」という意味で離れられるようです。

OTAKESHI

メンバーさんの中には、3次元的事業と5次元的事業の区別がはっきりとつかない場合が多いと思いますが、5次元世界で生きるためには、私たちは食べるものや目に見える美しいものを楽しむことは大事かと思いますが、そのような行為自体は3次元的事業になりますか、それとも5次元的事業になりますか。

○サファイアさん

それを義務としてやっているか、それを心からの喜びとしてやっているかについて違いがあります。

3次元世界の皆さまでしたら、それをやらなければいけないという義務から気持ちが乗らなくても行っていたことでしょう。

5次元以上の世界で行動する場合は「心から喜びを感じ、やりたいと思ったから行う」ということになっていきます。

嫌嫌ながらやることは無くなってくるのです。

○TAKESHI

私自身は大きな庭やバラ園を作ることが夢でそのことに対してワクワクしております。

しかしながら、そのためにたくさんの土を繰り返したり、いろんな作業をしたりすることがちょっと大変だなと思っているのですが、その目的は5次元であったとしても実際の仕事としては3次元的事業になるのでしょうか。

○サファイアさん

すべての工程が楽しくて仕方がない、ワクワクで仕方がないのであれば5次元の意識で行っているといえるでしょう。

しかし途中で嫌だと思うことがあるのであれば、土を掘るのが楽しくて仕方がない方もいらっしゃると思いますのでその方の楽しみを奪うことになります。

一連の作業であったとしても、その一部の作業が楽しいと思う方もいらっしゃると思いますので、その楽しいと思う方がシンクロでいらっしゃる、その方に任せられるのがよいでしょう。

5次元の世界というのはとてもタイミングがよく、どのようなシンクロでも起こってくる世界でもあります。

そして5次元以上の世界というのはエネルギーが直接世界に反映され、そのエネルギーを皆さまが感じられる世界でもあります。

辛いこと、嫌なこと、と思いながら行いましたら、その場所にネガティブなエネルギーが宿ってしまうのです。

そのために一連の作業であったとしても分担して、その作業そのものを喜びと感じる人に譲るといふことが必要です。

そうしますとすべての工程が喜びであふれ、ポジティブなエネルギーで満たされることになるのです。

OTAKESHI

はい、分りました。

ただ周りに人がいないので、それでもシンクロで集まってくるのでしょうか。

○サファイアさん

物理世界で自分の力で探そうと思っているから見つからないのです。

宇宙意識になって宇宙に呼びかけることで、どこからともなくそのことを喜びとするような方が現れ、その作業をしてくれることになるでしょう。

OTAKESHI

では「庭造りが好きな方、集まってください、宜しくお願いします」というような感じで宇宙に呼びかければよいのでしょうか。

○サファイアさん

その作業を行うにあたって、楽しくて仕方がない、やりたくて仕方がない、という方が来るということ必ず信じることで、そのシンクロが起きてきます。

TAKESHI さんの中で「これをやる人はどうせいない」と思われているところがあるかと思えます。

そうしましたら、それが具現化しますので、その現実が引き寄せられてくるのです。

OTAKESHI

なるほど、確かにそうですね。

今日参加している皆さまの中には、3次元世界から5次元世界に移ると今の自分の仕事はどうなるのだろう。

生活のために仕事しているのだけれどその生活を辞めなきゃいけないのだろうか、あるいは自分の仕事は5次元世界に向いている仕事なのだろうかというふうに考えている方がいらっしゃるかと思いましたが、仕事に関して3次元世界から5次元世界に移るとどのように変わっていくのか教えていただけますか。

○サファイアさん

はい、二つの異なる色がグラデーションのように徐々に変わっていくようにお仕事も無理のない形、また生活も無理のない形で5次元世界に移行されるでしょう。

今行うべき必要があることを行ないつつ、私たちは「やる必要があることをやる必要がある時に行う」という言葉を、感情を入れなくても構いませんので言いたいと思う時に言われることで、その言葉が宇宙に届きシンクロが起こってくるのです。

そしてどこからともなく、あなたにしかできない仕事が見れ、その仕事に取り組むことになるのです。

OTAKESHI

今、会社で働いている方たち、あるいは自分の特技などを生かした仕事でも生活できるほどの収入が得られないと考えている人たちはどうなりますか。

○サファイアさん

はい、今の仕事をされながらこの言葉を言われてください。

必ずシンクロが起きます。

また言い続けることで思考がやる必要があることをやる必要があるときに行うという思考になってきます。

OTAKESHI

実際に行なっている事務の仕事であるとか、製造の仕事であるとか、病院の看護であるとか、介護の仕事であるとか、そういった仕事内容は変わらないにしても、その人の精神的な立場や精神的な見方が変わることによって、その仕事が5次元的な仕事に変わるということもありますか。

○サファイアさん

それもあるかもしれませんが、まったく予想がつかないところから「この仕事をやってみな  
いか」というお声かけがあるかもしれません。

どのようなときに、どのような場所から声がかかるかわかりません。

予想もしないシンクロが起きてくるでしょう。

地球人の皆さまは、自分がやるべき役割というものにまだまだ気づいていらっしゃる方が多くいます。

そのやるべき自分の役割に気づくためには、このシンクロの言葉を宣言されることが一番  
です。

○TAKESHI

このシンクロで起こった出来事によって紹介された仕事や行うようになった仕事が、それが  
本当に自分に合った仕事であるのか、5次元向きの仕事であるのかということ判断す  
るための判断基準というものがありますか。

○サファイアさん

はい、行ってみればすべて分かります。

○TAKESHI

それは仕事を行って自分が楽しい気持ちになるか、ワクワクした気持ちになるかというよ  
うな基準で仕事を選ぶということでしょうか。

○サファイアさん

そういう仕事がやってくると言った方が良いでしょう。

OTAKESHI

これが思考の現実化ということになるかと思いますが、自分の中でワクワクした気持ちで待ち望んでいるとそのような仕事ができるようになるでしょうし「今の仕事が嫌だから、ほかの仕事をやりたい」というネガティブな気持ちでいると自分にとってふさわしい仕事が出てこないということになりますか。

○サファイアさん

もちろん、そのように思考が現実化する場合もあるのですが、その思考をまるで打ち消すかのように「やる必要があることをやる必要があるときにやる」という言葉を何度も何度も宣言することで、やる必要があることが送られてくるのです。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

## PART2 5次元世界への道

OTAKESHI

私たちは3次元世界から5次元世界に行くことになりますが、私たちの中でも5次元の世界にしっかりと行きたいと決めている人たちの中には、これから半年一年の間にどのようなことが起こってくる可能性があるか教えてください。

○サファイアさん

予想もつかないことが起こってくるでしょう。

皆さまたちは、今まで地球が歩んだことがない全く新しい道を歩もうとされておりませ



初めてづくしのことが今まさに起こっているのです。

皆さまの1年後、2年後、そして3年後は、全く予想もしていない、全く経験したこともないことが起こってくるでしょう。

「まさか自分がこうなるとは思ってもいなかった」というようなことが起こる可能性もあります。

ただそれは、すべて心地よく、そしてとても軽やかでワクワクすることなのです。

## OTAKESHI

この3次元世界を完了するために、自分の心のなかに溜まっている不要なエネルギーや感情そういったものを放出する、あるいは解放していかなければならないと思いますがいかがでしょうか。

### ○サファイアさん

はい、それは今まさに自然に起こっていることでしょう。

皆さまは冬至と呼ばれている日を境にして、全く新しい日々をスタートさせますので、それまでに3次元で培ってきた感情やネガティブな思考などを整理し必要な思考、必要ではない思考に仕分ける作業を行ない、必要でない思考をどんどん消去されているのです。

そして5次元に向かうために必要な思考やエネルギーの状態になりましたら、皆さま5次元の世界に向かわれる道を一步踏み出されることになるわけです。

ここ最近あまりなかった感情が噴出していらっしゃる方も多いかと思われませんが、それも3次元の世界で持っていた感情あるいは経験してきたものをすべて吐き出している、あるいは思い出作りのためにもう一度体験していると思われたらよいかと思います。

高次元の世界は怒りや苦しみ、悲しみという感情を持ち合わせない世界です。

そのために3次元の世界でしか味わえない怒り、苦しみ、悲しみという感情をもう一度体験するという方もいらっしゃいます。

怒りが沸き起こってきた時も我慢するのではなく、ほかの方たちの迷惑にならない程度に発散されてみてください。

そして「これが3次元なんだ」と体感されるとよいでしょう。

3次元の世界から完全に離れ、いよいよ5次元の世界へと入れようとしている皆さまは、

3次元の感覚でその感情を感じることはもう二度とできなくなってしまうのです。  
そのために思い出としてその感情を楽しめたら良いかと思います。

OTAKESHI

5次元世界に入ると今の社会の形もどんどん変わってくると思いますが、仕事や会社のあり方、生活のあり方などいくつかのことに関して変化があると思います。

その変化の基盤というのは愛に基づいているか、基づいていないかということによるかと思いますが、自分たちの生活や仕事の中で愛に基づいた感覚になるためにはどのようにしていったらいいか教えていただけますか。

○サファイアさん

それはとても簡単です。

皆さまは、ラナさんの導きにより「宇宙の根源の愛の世界」へと行かれています。 「宇宙の根源の愛の世界」の中に入ると完全な愛に包まれ、何の心配もなく心の底から満たされた感覚を味わえるかと思います。

それがまさに「愛の世界」なのです。

この感覚を皆さまは皆さまの世界で反映させることになっていくのです。

OTAKESHI

この世界にずっと入れる人もいれば、何か抵抗があって入れないとか、入れたのかどうか分からない、という方もいらっしゃるのですが、そのような方たちに対してのアドバイスはございますか。

○サファイアさん

自分が入りたいタイミングで入られるよう魂が設定しておりますので、それはネガティブに捉えることはないかと思います。

必ず皆さまは自分のペースで宇宙の根源の愛を感じるようになっているのです。

OTAKESHI

と言うことは「宇宙の根源の愛に入る瞑想」というものを何回もやりながら、どこかのタイミングで入っていくってことになりますでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうだと思います。

○TAKESHI

なかなか入れないということは自分の魂や自分の意識というものが、その世界に入るという時期を設定しておいて、今はその時期じゃないってことになりますか。

○サファイアさん

はい、そうだと思います。

宇宙の根源の愛を感じる時期はいつでもできますが、3次元を体験するのは今しか体験できません。

## PART3 3次元意識の地球の未来

OTAKESHI

3次元世界の地球に残る方はどうなりますか

○サファイアさん

もうしばらく3次元の世界に残ろうと思われている方であれば、3次元の世界に滞在する期間を延長することができますが、ただそれも長くは続かないでしょう。

OTAKESHI

その期間が長くは続かないということは、どのような意味ですか。

○サファイアさん

アセンション後の3次元と5次元の世界は、完全に離れはするのですが、3次元の世界に残された方たちも実は長く滞在することは不可能です。

なぜなら5次元の地球ができた時点で、世界は愛のエネルギーが強くなりますので愛のエネルギーに反発する世界、また愛を受け取れない世界は、5次元の地球と完全に分離しない限り存在することはできないのです。

3次元バージョンの地球と5次元バージョンの地球、ただ二つとも同じ地球であることは変わりありません。

分離したとしてもやはりお互いの地球は影響を受けますので、5次元の地球はさらに愛が広がり、更なるアセンションを迎えることになりますので繋がっている3次元の地球に5次元からも地球の愛が流れ込み、徐々に徐々に世界が縮小していき、消滅していくことになるのです。

そのために3次元の世界に残られるという選択をした方たちもすぐに5次元の世界へと向かわれるようになるでしょう。

OTAKESHI

5次元世界の地球ができた時に、5次元世界に行く決めていた人達の中で3次元世界をサポートしている人たちもたくさんいたと思いますが、そのような人たちが全員5次元世界に入ってしまうと残された3次元世界には5次元世界に入ることをサポートするような人たちが少なくなると聞きましたが、その点はどうでしょうか。

○サファイアさん

はい、3次元の世界からは皆さま出てしまわれるのですが、3次元の地球と5次元の地球はまだ兄弟のように繋がっておりますので、お互い影響し合うことがあります。ただ5次元の地球はますます愛が満ち溢れてきますので、3次元からの影響は大変少なくなり、ほとんど影響を感じなくなるのですが、仮に3次元の地球は5次元の地球の愛が流れ込むということでもとても強く影響を受け、3次元という世界が存在できなくなってくるのです。

OTAKESHI

3次元という世界が存在できないということは、今までの話とはちょっと違った感じなのですが、どうなのでしょう

○サファイアさん

これは地球だからこそ起こることなのです。

この地球が全く別の星に移り変わるのであれば星が異なりますので影響しあうことがあ

りませんが、この地球から5次元の地球が生まれたということでまるで兄弟のようなあるいは肉親のような星になってきますので影響し合うのです。

OTAKESHI

今までの3次元の地球で生きて行くと決めた人たちにとっては、3次元の地球というものはしっかり残るといふふうに今考えられていたのですが、そうではないということになったのですか。

○サファイアさん

3次元の地球は永遠ではないということです。

OTAKESHI

私たちの時間の感覚とサファイアさん達の時間の感覚が全く違うのですが、3次元世界がなくなるということをおっしゃいましたが、地球の時間に換算しますとどのくらい先のことになるのですか。

○サファイアさん

いくつかの平行世界があるのですが最長で2000年かと思われます。

ただこれも今の時点での予想に過ぎず、それよりも縮小される可能性もあります。

なぜなら5次元の世界に向かわれた方、3次元の世界で今までポジティブな考えを持ちサポートする役に回っていた方たちが3次元の世界を出て5次元の世界に向かわれましたら、ネガティブな思考を持ちあまり愛と繋がっていない方たちが多くいる地球になりますので、やはり争いが絶えず、お互いが攻撃しあう世界になってくるのです。

そうしましたら地球はあまり長持ちすることができないかと思います。

これはネガティブな話として捉えてもらいたくはないのですが、やはり争いが絶えない星というのはどんどんとフェードアウトしていく道にはっていくのです。

OTAKESHI

一つの可能性として、そのようなことも起こるという風に受け取ったらよいですか。

○サファイアさん

はい、とても高い確率かと思われませう。

例えば今まで大きな戦争は第二次世界大戦でストップしておりましたが、これは多くの方がポジティブな考えを持ち、そして愛を持った方たちがいらっしやったために戦争を食い留めていたのですが、そのポジティブな考えを持ち、愛を持った方たちが3次元の地球から出て5次元の地球に向かれますと戦争を止める方がいらっしやらなくなり、地球自体が存続することが難しくなってくるでしょう。

○TAKESHI

はい、わかりました。

ありがとうございます。

## PART4 人々が持つ役割とパラレルワールド

○サファイアさん

皆さまは今、5次元の世界に向けて歩まれております。

その中で多少は異なりますが、共に歩みを進め5次元の世界を目指されている方たちが今ここに多くいらっしゃいます。

皆さまが地球以外の星に存在している者たちと関わり交流して行くことでやはり価値観も大きく変わり、見る世界も大きく変わってくることでしょう。

宇宙の光というグループは私たちと関わり、そして宇宙意識をさらに広げていくために作られたグループでもございますので、ますます宇宙を感じられるグループになっていくでしょう

○TAKESHI

5次元世界と一緒に入っていく人たちには、お互いがもっと身近な存在になり、生きている場所は違ったとしても、ひとつにまとまってテレパシーとか相互のイメージのやり取りが簡単にできるようになりますか。

○サファイアさん

「宇宙の根源の愛の意識」がますます皆さまの中で強くなっていきますので、今まで皆さまが使っていなかった能力が開花され、どんなにお互いが離れたとしても意識を介することができ、お互いの状況がはっきりと分かるというようなことになってくるでしょう。

それでさらにシンクロも起きやすくなり、皆さまが一つの場所に集まり、皆さまで行う必要があるときは必ず皆さま集うことになるでしょう。

それも無理なく、シンクロでそのようになってくるのです。

とても軽やかでとてもスピーディーで思いどおりの世界になってくるかと思います。



OTAKESHI

5次元世界に入ることをためらっている人たちに関しては、私たちどのようなサポートができますか。

○サファイアさん

これも自分の意思でゆっくりとしたペースで5次元の世界に向かわれておりますのであまり考える必要はないでしょう。

おひとりおひとりが行きたいペースで、行きたいタイミングで5次元の世界へと向かわれていることを見守ることが良いかと思えます。

それが個々を尊重するという意味です。

OTAKESHI

ありがとうございます。

○質問者1

自分の選択によって相手の役割が変わってしまうようなことを最近感じています。

実際そのようなことはあるのでしょうか。

○サファイアさん

それは、皆さま方はあらゆるパラレル世界に存在している存在だからです。

役割というよりは全く異なる世界のパラレルワールドのその方に会っているということでしょう。

外見は同じなのですが、考え方や行っている職業が異なっているという場合もございます。もちろん質問者の方に関してもあらゆるパラレル世界に異なる質問者の方がいらっしゃいます。

現在科学者をされている方もいらっしゃいますし、料理研究家をされている方もいらっしゃいます。

そのように皆さまは全く異なる職業に就いているパラレル世界の自分がいるということ

なのです。

○質問者1

ありがとうございます。

この前のチャネリングライブの時に、自分が興味を持っていることは、そのことを実現しているパラレルワールドが実際に存在しているけれど、自分にとって興味がないことは、パラレルワールド自体にも無いということをお聞きしたのですが、どのようになっているのでしょうか。

○サファイアさん

はい、そのとおりです。

質問者の方がロック歌手になりヘビメタを歌われているというパラレルワールドが無いためにヘヴメタに興味が無いということなのです。

○TAKESHI

自分の世界は自分の思考が創造するならば、例えば家族や友人がわがままで私に対して迷惑をかけるような存在だとすれば、私がそういったことを経験するためにそういった役割を持った存在を作っているということもありますか。

○サファイアさん

それは魂が経験したいと思ってその状況を作っていると考えたらよいでしょう。

○TAKESHI

つまり私がいろんな面倒くさい問題をどのように処理するかということを、魂は自分の知識として見ているということになりますか。

○サファイアさん

はい、そうです。

自分の魂の機能を広げるために、あらゆる経験をしたいと思われているのです。

OTAKESHI

自分の思考が現実を創造するならば、自分に対して迷惑をかける存在を自分にとって有効な役割をする相手に作り変えるということも可能なのでしょうか。

○サファイアさん

「それは嫌なものだから、変えたら楽なのに」という思考がありましたら、自分の思考の中で「嫌なものはこういうものだ」という思いが存在しているために、それはずっと続いていくこととなるでしょう。

その出来事がどのような思考になって具現化しているのかを見つける必要がございます。

OTAKESHI

分かりました。

## PART5 霊的な感受性と老化について

OTAKESHI

では次の質問にいきましょう。

○質問者2

私は非常に巫女的な資質といいますが、霊的な感受性が強い体質なのですが、この体質をどのように活用できるでしょうか。

○サファイアさん

はい、5次元以上の世界では、あなたが持っているような能力がとても必要になってきます。

同じ周波数を持った、またはそれ以上の周波数を持った方たちと交流をし、その方たちの言葉を受け取ったり、その方たちの言葉を伝えたり、ということをする上でその能力は大変重要な能力として取り扱われるのです。

また皆さまも徐々に繊細で敏感な体質になっていきますので、皆さまも同じようになってくるといえるでしょう。

○質問者2

言葉を伝えるというのは、直接伝えるということでしょうか。

今までの感じだとそれを芸術やアートという形にして伝えるというような方法もありますが、ほかの方々が受け止められる形で出していくことを意識していたのですが、いかがでしょうか。

○サファイアさん

どんな形で伝えるのかということもシンクロで変わってくるのですが、ストレートに伝えるということもあるでしょう。

その時「瞬時に伝えたい」と感じれば、直接伝えることになるでしょう。

また歌にのせて伝えるということも起こってくるかと思います。

その時どのように伝えるかという方法は、シンクロで起こってくるのです。

あまり考えずに全てをシンクロに任されてみてください。

○質問者2

分かりました。

今まで3次元の時は「こうなんだ」ということが分かってても、変なふうに思われると嫌だから言わないようにしていたのですが、徐々に5次元に向かっているということは、シンクロでそのようなことも分かってくるのでしょうか。

○サファイアさん

皆さまが宇宙からメッセージを受け取り、そのメッセージを伝える、ということがとてもスタンダードになってきますので、おかしいことと思われなくなってくるのです。

日常会話で「今日ご先祖様とこういう話をしたんだ」というようなことにもなってくるでしょう。

そんなことが当たり前になってきます。

例えば、未来世の自分と話したということも日常会話で出てくるようになるのです。

○質問者2

分かりました。

ありがとうございます。

○質問者3

高次元に上がりますとだんだんと寿命が伸びるということですが、死ぬときはやはり病気になったりするのでしょうか。

○サファイアさん

さまざまな方法で肉体を離られることになるでしょう。

病気でなく、自然と体の機能が衰えていき、亡くなる時期も分かりますので、その時期になりましたら、予定どおりに息を引き取るという方も出てくるでしょう。

5次元世界に行くと、皆さまだいたい150歳までに肉体を離れるようです。

もちろんそれ以上生きられる方も存在します。

○質問者3

そのような方の見た目は若いのですか。

○サファイアさん

はい皆さまが想像している150歳には見えないでしょう。

5次元世界に行くと老化によって老けていくスピードが大変遅くなり、そしてたとえ150歳であっても見た目が50歳ぐらいにしかみえないという方も多くいらっしゃり、またその姿がスタンダードになってくるでしょう。

なぜなら老いの仕組みやあらゆることがすべて理解できるようになってきますので、皆さまは自分自身が健康でみずみずしい姿を保つための方法というものをを用いるからです。

そしてすべては愛に基づいて存在するようになりますので、食べ物だけでなく身につける素材もまた愛に基づいて安全なものだけが残るようになってくるのです。

そのために自然と寿命が伸びていくのです。

皆さまの肉体を傷つけるものが一切存在しなくなるので皆さま自由に生きられるようになるのです。

○TAKESHI

それは食事がなるべく自然のものに変わり、自分を取り巻く生活環境に有害なものが含まれていないような世界に生きることが寿命を長くするという方法になるのでしょうか。

○サファイアさん

それもそうなのですが、大きなポイントとしてはそこに愛が加わることです。

愛がすべてを正常化して活性化する力を持っております。

○TAKESHI

その愛というのは、仲間たちすべてに愛を送ったり、宇宙の愛を受けとったりすることによって自分の寿命を長くすることができるということになるんですか。

○サファイアさん

はい、そうです

OTAKESHI

宇宙の愛を受け取るほど若返るということでしょうか。

○サファイアさん

宇宙の愛を具現化することによって若々しくなるといった方がよいでしょう。

## PART6 宇宙船とファースト・コンタクトについて

OTAKESHI

最近メンバーさんの中でも宇宙船を見たり、あるいは夢の中で宇宙船に乗ったりすることが起きているのですが、このことに関してサファイアさんお話してください。

○サファイアさん

はい、皆さまファースト・コンタクトを強く意識され、ファースト・コンタクトを実現したいという思いが強くなりますので、その思いが具現化しつつあるといえるでしょう。

そして皆さまが完全に準備ができた時に、個々でファースト・コンタクトが行われていきます。

今はまだ、ファースト・コンタクトの前に高次的存在と出会った時にどんな感覚になるのかという練習のために、皆さまの前に宇宙船が現れているということです。

そしてその高次的存在と皆さまの波長がすこしずつ合わさってきているために会う回数も増えてきていると思います。

また私どもと波長が合いましたら私が乗っている宇宙船をはっきりと見るようになるでしょう。

OTAKESHI

メンバーさんの中でもスピリチュアルレベルで宇宙船の中に入る人が増えているようですが、その中で主に何が行われているのかももう少し具体的に話してもらえると嬉しいです。

○サファイアさん

その宇宙船に私たちも乗ることがあるのですが、その際には細かいファースト・コンタクトの状況をお伝えしております。

物理次元でいきなり高次的存在が現れましたら、皆さまはまるで心臓発作を起こしたかのように、彼らのエネルギーにビックリされてしまうので、そのような発作が起きないように、このようなことが起こるということをお伝えしております。

そしてエネルギーもスピリチュアルレベルで体感していただき、このようなエネルギーだということもお伝えしております。

OTAKESHI

ファースト・コンタクトに近い人ほど、宇宙船に乗ったり、レクチャーを受けたりする可能性が多いということでしょうか。

○サファイアさん

もちろんです。

また物理次元でも、私達と波長が近くなったとしても差支えがない方たちから始めにファースト・コンタクトが予定されております。

日を増すごとに、皆さまと私たちの周波数が大変近くなってきたことで、皆さまも私たち



の宇宙船を発見しやすくなっているかと思います。

これがさらに日を増しますと、私たちが本当に皆さまの世界に存在しているということも実感できるでしょう。

そして早い方では2025年から2026年にファースト・コンタクトを予定しておりますので、2025年以降、実際に皆さまの肉眼で私たちや高次的存在たちがそばに居るということを見ることができるかと思います。

もちろんその時にはファースト・コンタクトが実現するのですが、今でも一瞬高次的存在の姿を見るということも起こってくるでしょう。

OTAKESHI

ファースト・コンタクトを行うにあたって、私たちはなるべく科学的な物質が入っている食物を減らし、科学的な匂いのする洗剤や化粧品、香水などを使わない、そして一番大切なことは私たちがなるべく愛の意識になるということをお聞きしておりますが、その他にファースト・コンタクトが近づくにつれ、私たちが注意すべき点などございますか。

○サファイアさん

「自分は大したことがない、自分は価値がない」と思われないように、自分自身を愛で包んであげるということも必要です。

そして私たちのことを大変上の世界にいる神に近い存在と思わないことです。

皆さまとは対等であり、よき友人であるということを理解されてください。

OTAKESHI

参加者の皆さまの中で、宇宙船に関わった人、夢で見た人、宇宙船に乗った感じがしたという人がいましたら教えてください。

○質問者4

今から5、6年前のことです。

私がお客様にセッションをしていた時ですが、それまで普通に話をしていたのですが突然メニエル病みたいな感じがして、あれと思ったら不思議な空間に入ってしまったのです。

まるでミラーマンの4次元空間の中のような不思議な磁場の中に入ってしまい、もう仕事ができなくなってしまうのかなという思いがしました。

時空が歪んだような体験でした。

その後かろうじて仕事を行うことができたのですが、仕事の後、散歩の時に大きな宇宙船を認識できたという体験をしました。

またこのことも再度起こりましたので、私としては宇宙船が近づいてくると、そのような磁場ができて、その影響を受けることが起きているのではないかと思います、いかがでしょうか。

○サファイアさん

宇宙船が現れる瞬間というのはポータルが開きますので、波長が合いましたら実際にその宇宙人たちが存在している周波数帯に入ることも可能です。

質問者さんは、そのときにその宇宙船または高次的存在がいらっしゃる周波数帯に入ったことで、まず不思議な空間の中に入ったかのようになられたかと思います。

その時は質問者さんの方が、3次元世界に強くにフォーカスしているときだったと思いますので、次元の違いもご置きます。

3次元の世界から一気に6次元、7次元の世界に入った可能性もご置きます。

そのように一気に次元が上がりますと、そのような船酔いのような不思議な感覚にとらわれるでしょう。

○質問者4

それは5、6年前だったからそうだったのでしょうか。

今でも高い周波数の人が来たらそういう風になる可能性もあるということですね。

○サファイアさん

もちろんそうです。

5次元、6次元、7次元は、皆さまはさほど感じられないのですが、9次元、10次元、11次元と大変高い周波数帯や次元に行きますと、同じような状況になられるでしょう。

しかし、恐れる必要はないかと思います。

ただ肉体の感覚が薄れてしまったり、その瞬間、体の感覚がおかしくなることがございますが、長くは続きませんので、ゆったりと椅子に座られたりしてお水を飲まれ落ち着かれてみてください。

そうしましたら、今いる質問者さんの次元にしっかりと着地することができ、感覚もいつものおりに戻るでしょう。

○質問者4

家に宇宙人が来るときは、宇宙船は近くにきていて、そこから降りてくることになるのでしょうか。

例えば宇宙船が家の上において、宇宙人がそばに降りてくるという感覚でしょうか。

○サファイアさん

相手が存在する次元や種族にもよるのですが、宇宙船に乗って来られて宇宙船から降りて来られる方は、上空に宇宙船を停泊させます。

また宇宙船がなくても自由自在に好きな場所に行くことができる存在は、宇宙船がなくても瞬時にその場所に姿を現すことができます。

○質問者4

一時期、私と息子が宇宙人の気配を感じていて「今、絶対宇宙人が来ていたよね」という時期があったのですが、その時期と先ほどの不思議な空間に入った時期は同じような時期だったと思いますが、その時は、その宇宙人が来ていてもそんなことにならずに、その存在を感じることがあったのですが、どうなのでしょう。

それら宇宙人は何をするために、私たちのもとに来たのですか

○サファイアさん

はい、確かにその存在がその場所にいられたことを感じられたのだと思います。

彼らはただ地球人の生活を観察しに来ている場合もございますし、個人的に質問者さんと深い関係があり、質問者さんをサポートする場合もあることもございます。

またその存在はこれから質問者さんのファースト・コンタクトの時期に合わせて準備をする

という可能性も高いと思います。

○質問者4

この前のラナさんの話しではファースト・コンタクトを行う時は、もう私たちはアセンションしているというふうに私は解釈したのですが、いかがですか。

○サファイアさん

はい、アセンション後の世界でなければ周波数が合いませんので、ファースト・コンタクトは実現されません。

○質問者4

はい、わかりました。

ありがとうございます。

○質問者5

宇宙船についてですが、私は自宅の庭や自分の2階の部屋から時々宇宙船を見るのですが、3週間ぐらい前に見たものがすごかったのでお話ししたいのです。

仕事が終わって夜の9時ぐらいに庭に出ていましたら、空を鳥が飛ぶときのようなV字型の形を取ってたくさんの黄色い光を放つ宇宙船が並んでいて、その近くにも丸い光の宇宙船が編隊を組んですごい速さで空を横切っていきました。

音は全く聞こえないのですが、うっすらと透明感があって若干次元が違う感じがするという感じがしたのですが、それはどちらの宇宙船だったのでしょうか。

○サファイアさん

これは地球人の方と高次元の方たちが協力して作られた宇宙船です。

皆さまの時間軸で説明しますと、未来の地球人が皆さまの世界にいらっしまったという説明が良いかもしれません。

もちろん宇宙は時間の概念がございませんので、皆さまは好きな時に好きな場所に現れることが可能です。

○質問者5

これは地球産の宇宙船ということですか。

私は未来の映像を見たのでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

未来の映像というよりも、その存在そのものがその場にいらっしまったようです。

未来ですので、完全なる地球人ではないのですが、地球人の遺伝子を持った存在がその宇宙船には載っていらっしまった。

○TAKESHI

その宇宙船は、別のパラレルワールドから質問者さんが存在している世界に来たということですか。

地球人の遺伝子を持っているということは、ハイブリッドチュードレンということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

○質問者5

その宇宙船は何のために飛んでいたのでしょうか。

○サファイアさん

はい、視察という目的もあったのですが、ある目的があっっていたようです。

○質問者5

はい、ありがとうございます。

### ○質問者6

娘が夢の中でファースト・コンタクトを行っておりまして、宇宙船が迎えに来ていろんな場所に連れて行ってもらえたり、宇宙のことを教えてもらったりしているようなのです。

娘が「私も一緒に連れて行って欲しい」と宇宙人をお願いしてくれたら、私を迎えに来てくれたのですが、私は意識が無くなってしまい、連れていけなかったようなのです。

その後も、私は宇宙船に乗れたけど、恐怖で固まって誰とも喋れなかったらしいのです。

娘からそのようなことを教えてもらうばかりで、私自身はそういった夢を全く覚えていないのですが、このようなパターンでも私は夢の中でファースト・コンタクトを行っているといえるのでしょうか。

### ○サファイアさん

物理次元のファースト・コンタクトを確実に行うために、まずはスピリチュアルレベルでコンタクトをされてきたようです。

そしてスピリチュアルレベルで完全に違和感がなくなったときに物理次元でのファースト・コンタクトが実現されるようです。

その時に質問者さんのファースト・コンタクトがよりスムーズに行くために、娘さんはサポート役として一緒に同行されるでしょう。

娘さんと2人で高次的存在とコンタクトされるようです。

### ○質問者6

私は夢でサファイアさんと一緒に待ち合わせをしている光景を見たことがあります。

夫と一緒に車で向かって、車を降りてサファイアさんが現れる瞬間に娘に起こされたのですが、そのときはサファイアさんと会ったのでしょうか。

### ○サファイアさん

それは一つのシミュレーションとしてその映像が送られたのですが、これから第一ファースト・コンタクトを行った後、第三ファースト・コンタクトのあたりで、私たちと会うことを今計画中です。

どのような形であった方がよいのか、シミュレーションしていたのだと思います。

OTAKESHI

この質問者さんのお嬢さんは、もともとスターソウルといいますか、アセンションをサポートするために、この地球に来ているんだろうなと思いますが、サファイアさんでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

地球の転生が少ないスターソウルの人たちは、アセンションのサポートをするために、この地球にたくさんやってきていらっしやいます。

もちろん質問者さんのお嬢さんや TAKESHI さんのお子さまもおひとりでしょう。

○質問者7

私の場合は、最初に夢の中で宇宙船を見たのですが、それが2020年の9月か10月ぐらいでした。

去年、私は大怪我をしてリハビリを行っていたのですが、9月か10月ぐらいに宇宙船に会いました。

その時に、私が元々いた出身星の兄弟と一緒にいる自分を見たのです。

それがきっかけで自分はその星から来たということが分かって最後に宇宙船を見て目が覚めました。

ツインライトの光を使うようになってから、その出身星の母船を意識の中で見るようになり、母船の中に入ったという経験をさせてもらいました。

これからその出身星の兄弟たちに会っていくのかなという気がしております。

○サファイアさん

地球に来られる前に関わっていた星の方たちが、あなたが地球に来られた後もずっとサポート役としてサポートされていたのですが、ただ周波数が違ってきたためにその方たちがいらっしやるということが感じられなくなってきただけのことなのです。

そしてあなたが波長を上げ、自分がいらっしやった星の方たちと近くなったためにまたそ

のを感じられるようになってきたのではないかと思います。

そしてさらにこれから周波数が上がっていきますので、そしてさらにははっきりと分かるようになってくるでしょう。

もちろん話したいときにいつでも話すことが可能になってきます。

○質問者7

はい、嬉しいです。

OTAKESHI

今日は何人かの方に、このような宇宙船体験が起こっていることを話していただきました。というのも、宇宙船と関わるということは、これから皆さま一人一人に起こってくる可能性が非常に強いのではないかと私は考えております。

ファースト・コンタクトの前に、皆さまのエネルギー調整であるとか、波動調整であるとかというようなことが起こってきます。

そのために皆さまがスピリチュアルレベルで宇宙船に呼ばれたり、夢を見ている時、意識がない時に呼ばれたり、というようなこともございますので、その時にこういったことが起こっているのだということをしっかりと理解していただいて、恐怖心などがいない状態でファースト・コンタクトを行っていただきたいと思います。

また小さい頃、そのような体験をしたことを思い出したりすることもあるのではないかなと思います。

○サファイアさん

今年は今日でお話会も最後になりますが、お話会が行われていない時でも私達と交流することは可能です。

初めはスピリチュアル意識となって交流し、さまざまな情報をお伝えしていきたいと思います。

そして徐々に皆さまは周波数を上げていきますので、2024年2025年頃にはそのエネルギーが皆さまの世界に強く反映され、ファースト・コンタクトができるまでに到達するのではないかと思います。



皆さま一日一日と全く異なる世界を選び進まれておりますので、今まで経験したことがない出来事が起こってくるでしょう。

そして来年になりますと、このようなグループワークの際にお話するときは、さらに皆さまの周波数が高まり、私たちもお話できることも増えていき、話をさらに広げられるかと思えます。

皆さまは、確実に5次元の世界へと向かわれておりますのでどうかご安心ください。